

TOYAMA Volley Ball Association News

平成15年10月 Vol.3
発行 / 富山県バレーボール協会



富山県バレーボール協会 創立70周年記念式典・祝賀会 開催

富山県バレーボール協会は、昭和八年一月に富山県排球連盟として産声をあげてから、本年平成十五年、大きな節目である創立七十周年を迎えました。この創立七十周年にあたり、富山県バレーボール協会七十年の歴史を振り返り、諸先輩方の労苦に感謝するとともに、さらなる飛躍発展を目指し、記念事業として、創立七十周年記念式典（功労者表彰）、創立七十周年記念誌刊行、創立七十周年記念イベント（日米対抗男子バレーボール試合、ワールドカップバレーボール女子富山大会など）を実施しております。

去る九月二十三日、オークスカナルパークホテル富山において、富山県バレーボール協会創立七十周年記念式典及び祝賀会が開催されました。勸日本バレーボール協会の松平康隆名誉会長、豊田博副会長・専務理事、若尾勝美常務理事をはじめ、大代忠男勸富山県体育協会専務理事、魚津龍一朝日町長、齋藤治北信越バレーボール連盟理事長、北信越各県理事長のご臨席の仰ぎ、県内バレーボール関係者二百三十余名の出席の中、式典・祝賀会が盛大に開催されました。

式典では、東京幸富山県バレーボール協会会長の七十年の歴史を振り返った感慨深い挨拶の後、中沖豊富山県知事、松平名誉会長より祝辞を賜りました。続いて、これまで富山県バレーボール協会発展のためにご尽力いただいた方々へ、表彰状・感謝状の授与が行われました。その後、この七十年の歴史や各種大会での活躍の様子を映像で振り返る「七十年のあゆみ」がスクリーンに映し出されました。会場の皆さんはそれぞれ感無量の思いでご覧になっておられました。

式典に続いて行われた祝賀会は、豊田勸日本バレーボール協会専務理事の乾杯で始まり、それぞれ懐かしい顔を見つけては昔話に花を咲かせ、和気藹々と旧交を温め、大代勸富山県体育協会専務理事の激励を込めた万歳をもちました。成功裡に終了しました。

七十周年記念表彰者

(五十音順)

☆特別表彰

飯田 英明 * 池田 英彦 * 酒井巳之助 *
 笹山 梅治 * 澤田 宗久 * 清水道三郎 *
 頭川 徹治 * 滝山 秀範 * 宅美 公雄 *
 原 菊男 * 山崎 修 * 五十嵐 毅 *

☆感謝状

阿波加孝作 * 按田 泰時 *
 板屋 清孝 * 岩田 秋良 * 上田 昭男 *
 梅崎 史郎 * 浦田てるの * 浦山 廣子 *
 尾嶋 秋雄 * 太田 信治 * 大西 保雄 *
 大野 正夫 * 大林 政雄 * 岡 幸男 *
 扇一 兵治 * 奥田 栄助 * 北村 清章 *
 河合 豊 * 川上 宣彦 * 串田 侗治 *
 木下 清一 * 清原 幹夫 * 外幸 *
 西能正一郎 * 里見 四郎 * 高田 秀男 *
 上銘 政雄 * 菅原 隆 * 高田 弘 *
 谷道 英一 * 寺田 重二 * 長江 利明 *
 中井 啓光 * 中森 重勝 * 貫田昭紀子 *
 永生 眞成 * 西坂 邦康 * 福岡 章 *
 番留 巖 * 深松 実 * 藤井精之助 *
 福光 義明 * 藤井 博義 * 細川 隆志 *
 藤田 徳二 * 別所 拓 * 水島 俊夫 *
 牧野 桂三 * 松井 君子 * 向井 藤正 *
 水田 之太 * 向 一 * 門野 祥一 *
 村上 博一 * 森 昭久 * 若林 信吾 *
 山本 守 * 山本 玲子 * 若林 信吾 *

事務局では「創立七十周年記念事業 賛同金」を受け付けております。一口五千円です。一口以上ご賛同いただいた方に、富山県内各市町バレーボール協会や加盟団体などの「あゆみ」や「回想」、また大会記録などを収録した「富山県バレーボール協会創立七十周年記念誌(A4版、約三百ページ)」をお渡しします。銀行から左記の口座に振り込んで下さい。

北陸銀行 藤の木出張所

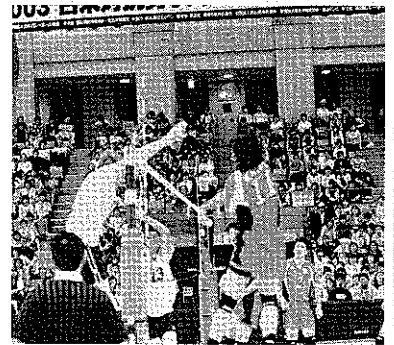
普通預金 口座番号 5012580

富山県バレーボール協会70周年事業

(野末 友枝)

日米対抗男子バレーボール試合を開催して

砺波市協会



昨年引き続き、日米対抗男子バレーボール試合を開催しました。今回はファンサービスとワールドカップをにらんでのエンターテイメントに特に力を入れました。

ファンサービスでは、大会前日に、市内ショッピングセンターにおいてイタリア・セリエA加藤主将をはじめ、両国の選手に協力していただき、サイン会を行いました。約三百名ものファンが集まり、大盛況でした。また、大会終了後には両国全選手によるサイン会を行い、サイン会当選者百名が両国選手と写真撮影など交流を持つことができました。

大会盛り上げのエンターテイメントとして、富大ダンス部の皆さんによるヒップポップダンスの演技や、県西部体育館新体操ジュニアクラブの演技が行われ、また、両国の応援も会場の観客の方々一体となってできました。

試合の方は、フルセットに纏れ込む大接戦となり、しかも日本が勝利を収め、観客の皆さんも大満足。一番心配されていた入場者も、役員を含め二千名で、ほぼ満員状態となり、大会を成功裡に終了することができ、関係者の皆さんには感謝申し上げます。

全日本紅白戦

氷見市協会

平成十五年八月二十四日(日) 氷見市ふれあいスポーツセンターにおいて、富山市で合宿中の全日本男子バレーボールチームによる紅白試合が行われました。最近では、なかなかマスコミに取り上げてもらえないバレーボールですが、当日は、二千三百人を超える観客にトップレベルのプレイを間近で見たいということが出来ました。

また、試合に先立ち、市内外の男女中高生を対象としたバレーボール教室を開催いたしました。全日本のスタッフ以下メンバー全員で各クラスに分かれ直接指導をしていただき、受講者にはとてもよい刺激になったと思います。

今回の紅白試合をプロデュースした目的は、バレーボールの普及振興とジュニアの育成でした。しかし、観客の反応だけをみるとなかなか厳しい状況も多々感じることができました。全日本チームがW杯・オリンピックで活躍され、再度氷見へこられたときには超満員の観客を迎えることを約束いたします。



男女中高生を対象としたバレーボール教室

全国各地からソフトバレーファミリーチームの精鋭たちが山田村に集い、「第十四回全国ソフトバレーファミリィフェスティバル」が開催されました。

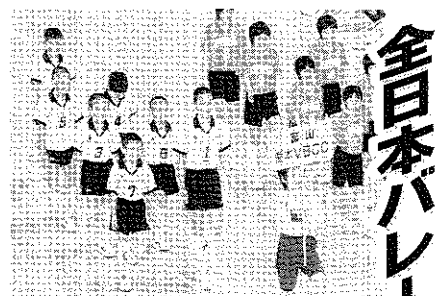
今大会では、人口千九百人余りの小さな村、そして限られた施設の中で、全国各地からお越しの選手達にいかに満足して帰っていただくか、検討を重ねた結果、「気張らずにこの小さな村でできることをできる範囲で、そして村の特性を生かしながら心からのもてなしをしよう」ということになりました。そのため、第十四回にして初めてのことがいくつかありました。開会式はこれまで体育館で行われてきましたが、村交流促進センターのホールで行いました。また、牛岳温泉スキー場で屋外交流パーティーを開催しました。大会概要や式典の様様、試合結果をホームページで紹介しました。

本大会開催にあたり、(財)日本バレーボール協会をはじめ、富山県バレーボール協会や富山県ソフトバレーボール連盟の関係各位から大きな力添えをいただき、成功裡に終了することができました。厚く御礼申し上げます。



全国ソフトバレーファミリィフェスティバル

in 山田 開催



**金谷本バレーボール
小学生大会
を振り返って**

愛本バレーボール

スポーツ少年団

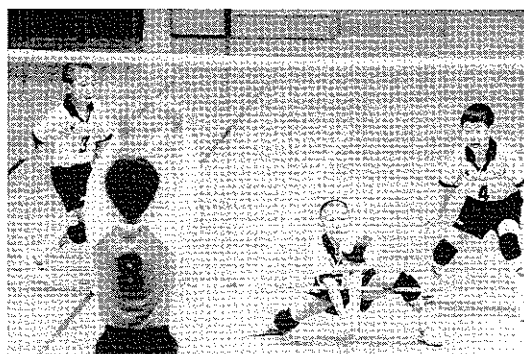
監督 徳道 義孝

選手わずか七名で勝ち取った「夢の夢の全国大会出場」。

心引き締まる思いで、八月四日に東京体育館で開催された開会式に参加し、改めて指導者や選手の親子ともども感激で胸を熱くし、八月五日・六日の大会に臨みました。

初戦は別府太平山（大分）との息詰まる接戦を押し切りストレート勝ち。以後シード権獲得戦に進出するなど善戦しましたが、決勝トーナメントには進出できませんでした。

この大会を通じて「お互い仲間を信じ合い、心をこめた全力プレーを積み重ねることで、感動的な試合ができる」と改めて感じることができました。



富山市立北部中学校(女子)全国大会出場!

県勢女子では十二年ぶり

富山市立北部中学校が、県勢女子では十二年ぶり(平成三：黒部市立桜井中学校以来 男子は平成十三：砺波市立出町中学校が会場)に全国大会出場を果たした。予選となる北信越大会(八月六・七日：野々市町)では、選手のコンディションも良く、敗れた準決勝以外は優位に試合を進め、順当に勝ち進んだ。代表決定戦(対 若穂中「長野」)でもレシーバー亀甲が鋭い読みと巧みなボールさばきで相手の攻撃陣を阻止し、セッター黒田の安定したトスからの佐野、大石の両エースのスパイクが冴えわたり、一度のリードも許さずことなく二対〇のストレート勝ちで全国大会出場を決めた。近年、北信越トップレベルに近い実力がありながら、県勢女子が成し得なかった全国大会出場の壁を打ち破った。全国大会(釧路市開催)では惜しくも予選リーグで敗退したものの、いずれもフルセットの善戦であった。

全国大会に出場して

富山市立北部中学校 監督 伊勢威知郎

全国大会出場は私たちにとって夢のまた夢でした。北信越大会の出場決定戦で若穂中に勝った時点でも実感が湧かず、後からこの重大さが分かってきました。県内の各種大会ではキャプテン佐野の故障などもあり、いつチームが戦えない状況になってもおかしくなく、不安の毎日でした。「一戦一戦をとにかく全力でいくしかない」と言い聞かせました。そんな中でも、明るくバレーを楽し

もうとする選手が唯一の救いでした。

釧路市で行われた全国大会では今までにない会場の雰囲気の中で自分たちのプレー、富山県の粘り強いプレーをしようとして試合に臨みました。予選一戦目は渡波中(宮城)から一セット目を先取り、二セット目も二十四点目まで先に届いたにも関わらず、逆転負けを喫し一対二で敗れました。予選二戦目は杵築中(大分)にぎりぎりの攻防戦の中、最終的にライトからの速攻に対応できず、同じく一対二で敗れました。

全国大会を経験してわかったことは『最後の一点を取ることに難しさ』であり、二十四点からが勝負という全国大会の恐ろしさを痛感しました。選手は涙しましたが、ここまでやってこれたことに感謝し、満足していました。そして次の日も試合観戦し、全国の舞台を目に焼き付けてきました。ここまでこれたのは、県内のバレーボール関係者、諸学校、保護者等の皆様方のおかげだと思ひ、本当に感謝しています。今まで支えてくださり、ありがとうございました。

全国大会での活躍を誓うJOCカップ

富山県選手団 結団式

八月三十一日、黒部市総合体育センター会議室にて、JOCカップ第十七回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の富山県選手団の結団式が行われた。東宗幸協会会長、根塚新太郎中体連バレーボール専門部長の激励のあと、各選手が抱負を述べ、全国大会での活躍を誓った。各地区から推薦され、二次選考に合格した男女十二名ずつが約四ヶ月間、合宿や遠征を重ね、富山県選抜チームとして十二

月下旬に行われる大会(大阪府)に参加する。男子は全日本中学選抜エース候補の吉田(吉江中)を中心とする高さを生かしたバレー、女子はレシーブを要とするコンビバレーで過去最高の全国ベスト8入りを目指す。



総監督 竹内 康彦(鷹 施)
総務 宮本ふみ江(大 泉)

【男子】

監督 朝倉 浩一(宇奈月)
コーチ 中野 文男(速 星)
マネージャー 西出 篤史(平)
Aコーチ 酒井 直人(小 杉)

選手

吉田 政俊(吉 江) 田中 宏幸(小 杉 南)
新田 祐輝(志 貴 野) 加藤 貴大(速 星)
竹内 準(朝 日) 安宅 祐樹(蟹 谷)
山下 和貴(小 杉) 銭谷 成将(速 星)
山本 雄史(出 町) 石塚 直也(大 門)
齋藤 純次(志 貴 野) 石黒雄太郎(出 町)

【女子】

監督 白井 修之(山 室)
コーチ 藤井 一雄(奥 田)
マネージャー 常川 幸子(高 志 野)
Aコーチ 伊勢威知郎(富山北部)
中島 美香(石 動)

選手

塚原佳代子(牧 野) 堀田 菜月(岩 瀬)
吉田 彩乃(高 志 野) 三國 恭子(水見北部)
佐伯 知夏(新 庄) 黒田 沙織(富山北部)
大谷内公美(水見西部) 村椿 裕美(高 志 野)
伊東 彩子(高 志 野) 木川 千鶴(奥 田)
上坪 梢(舟 見) 亀甲 知世(富山北部)

「第三十四回春の高校バレーに出場して」

龍谷富山高等学校 監督 塩釜 康人

八年振り、二回目の春高出場。開会式では、「やっと来れたな」という感動でいっぱいでした。ただ、今年は必ず初戦を突破し、ベスト8を目標に出場したんだと、気持ちを引き締め試合に臨みました。

一試合目は、盛岡女子との対戦でした。二回目の出場とはいえ、初出場に近いものがあり、予想



通り代々木体育館の大きさ、雰囲気にのまれて1セット目を落としました。しかし、逆に硬さが取れ、学校の応援にも励まされ、自分達のバレーを展開、初勝利を収めました。

二回戦の相手は、昨年準優勝の三田尻女子高校でした。選手達は、意気込んでいましたが、中盤で相手を追い込んでいた時に簡単なミスが目立ち、やられたというより、逃してしまったような敗戦でした。何試合も勝ち続ける為の集中力、意識の不足を感じさせられました。

今回の経験を次回に生かしたいと思います。



「春高バレー」に出場して

高岡第一高校 主将 野原 修太

六年連続十一回目の出場となった「春高バレー」。僕たちは富山県代表の名に恥じないよう、ベスト8を目標に練習に励んできました。

初戦の対戦相手は、実績のある栃木県代表の足利工大付属高校でした。一セット目は緊張したの

か、全員が硬くなってしまい、苦しいスタートとなりましたが、ブロックが決まり二点差で何とか勝つことができました。二セット目も、立ち上がりでミスが目立ち、苦しい展開となりましたが、最後は相手のエースをブロックで捕まえて、二セットを連取することができました。

二回戦の相手は、初出場の誠修高校でしたが、レベルの高い福岡県を勝ち抜いてきたチームです。「絶対に勝つ」という強い気持ちで挑みましたが、自分たちのバレーができず、惜敗。悔しい結果となりました。

この悔しさをばねに次のインターハイでは必ずベスト8入りできるように練習に励んでいきたいと思いました。



春高バレー 対足工大附

「長崎インターハイに 出場して」

高岡第二高校 監督 福井 伸二

平成二年の雲仙普賢岳噴火から復興した、長崎県佐世保市、その名も「復興アリーナ」を本会場に、熱い戦いが繰り広げられた。

予選グループ戦ではミスが目立ち、自滅する場面もあったが、力負けすることなく、この試合でチームは少しずつよくなり、決勝トーナメントに向けての手応えを感じていた。

決勝トーナメントでは、2回戦で関東の強豪、坂戸西と対戦することになった。相手はとても粘り強いチームで、大接戦となったが、3セット目、大きくリードされた試合を逆転して本校が勝利を収めることができた。

また、この試合での活躍が評価されて、セッターの王、エースの石黒の二人が優秀選手と



して表彰された。

ベスト8をかけて戦った地元長崎代表の佐世保南戦では、相手のうまいバレーに翻弄されたが、2セット目は相手の大応援団に臆することなく、大接戦を演じ力尽きた。しかし、3日間に亘る熱戦で力を出し切り、さわやかな気分で長崎を後にすることができた。

夢の実現

若葉クラブ 伊野 清美

第三十四回全国家庭婦人バレーボール大会が初めて東京を離れ、大阪で開催されました。涙の県大会優勝から、二ヶ月弱、県代表として恥ずかしい試合をしないよう、思い出に残る試合ができるようにと、大阪に乗り込みました。

感動と興奮の開会式を終えて、いよいよ本番。奈良県代表・香芝クラブとの対戦。今年のわがチームのテーマ「信頼と挑戦」を胸に刻んで、自分たちのプレーをしようと臨みました。応援に駆けつけてくれたスタッフや家族の声援もむなしく、結果は完敗。しかし、選手一人一人の顔は、満足感でいっぱい笑顔がありました。私たちの全国大会はあつという間に終わりましたが、全国の高いレベルを肌で実感でき、とても実りある大会でした。また仲間や家族と一緒に大阪での大宴会は、一生忘れることのできない思い出となりました。まさに夢の実現です。家婦連の役員の方々には、たくさん励ましや指導をしていただき、ありがとうございます。

第二十六回北信越家庭婦人 バレーボール大会開催

去る七月十一、十三日に北信越各県より十八チームを迎え富山市総合体育館に於いて盛大に行われました。開会式終了後のレセプションでは、バレーの練習よりも練習してきたといった余興を楽しく、面白く見せていただきました。

しかし、試合当日は前夜の疲れもなく、全チームが熱戦を繰り広げ、両日ともママさんのパワーが爆発した二日間でした。

各関係者の皆様をはじめ、審判やお手伝いをしていただきました皆様に感謝申し上げます。来年開催される全国いそじ大会のご協力をお願いいたします。



若葉クラブ

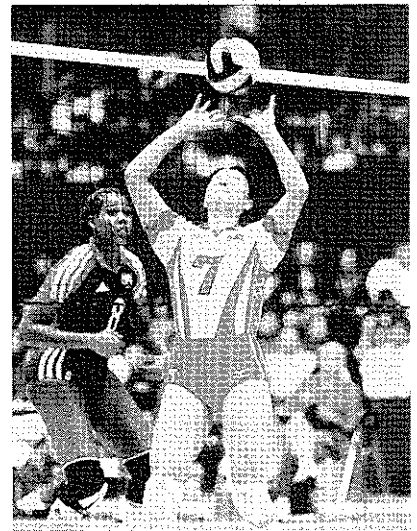
北信越国体優勝 KUROBEアクアフェアリーズ 北陸電力

八月二十二日～二十四日に新潟県長岡市で第二十四回北信越国民体育大会が開催されました。その結果、成年女子六人制(KUROBEアクアフェアリーズ)、成年男子九人制(北陸電力)で見事優勝を果たしました。十月二十四日から静岡県で行われる「第五十八回国民体育大会NEW!!わかふじ国体」へ、富山県からは少年女子(富山県選抜)と合わせ、計三チームが出場することになりました。



World Cup VOLLEYBALL 2003 女子富山大会 ワールドカップバレーボール2003

in富山市総合体育館



ワールドカップバレーボール大会は、FIVB(国際バレーボール連盟)加盟全ての国と地域から大陸予選を勝ち抜いた強豪同士が戦う四年に一度のビッグイベントで、2004年アテネ・オリンピックへの出場権が与えられる最初の大会です。これほどの強豪チームが集まるのは、2004年のアテネ・オリンピックの前には最後となり、その意味でも翌年の行方を占う最も重要な大会と位置づけられています。

富山県外においても十一月八日から十日までの三日間に渡り、「2003ワールドカップバレーボール女子富山大会」が開催されます。

富山県内外の多くの方々に観戦していただけるよう、お願い申し上げます。

十月三日に行われた抽選により、富山大会出場六ヶ国が、「中国、キューバ、ブラジル、韓国、アルゼンチン、エジプト」に決定しました。

○会場

富山市総合体育館(JR富山駅北側)

○試合開始時刻(三日間とも)

- 第一試合 十二時三十五分
- 第二試合 十五時五分
- 第三試合 十八時五分

○前売りチケット

- S券 四千元
- A券 三千元
- 中・高校生券 千五百円
- 小人券 千円(三歳以上小学生)
- ファミリー券 三千五百円(大人一人、小人二人)
- S券は一階席、それ以外は二階席

○対戦カード

- 十一月八日(土)
 - ①キューバ vs アルゼンチン
 - ②ブラジル vs エジプト
 - ③中国 vs 韓国
- 十一月九日(日)
 - ①キューバ vs エジプト
 - ②中国 vs アルゼンチン
 - ③ブラジル vs 韓国
- 十一月十日(月)
 - ①キューバ vs 韓国
 - ②ブラジル vs アルゼンチン
 - ③中国 vs エジプト

○連絡・問い合わせ先

富山県バレーボール協会 事務局
住所 富山市五福五区一九四二一
アオイススポーツハウス内
TEL/FAX 〇七六-四三二-九二〇〇
メール toyama-v@pl.comai.net.or.jp